

神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会 NEWS 第94号

平成 29 年 9 月 1 日発行
事務局：県立青少年センター
科学部 科学支援課
電話：045-263-4470

子ども達に科学体験を [夏休み前半①]

今年の夏は、7月に「猛暑日がもう来たか！」と暑い夏を覚悟したら、その後は3週間も雨や曇りで気温的には過ごしやすい日々が続きました。「このまま秋になるのか…」と思っていたら、一転してお盆を過ぎてから再び猛暑日。そのような中、小学生たちは暑さをもとせず『子ども科学探検隊』として、協議会の皆様の施設を訪問し、楽しく科学に触れる体験をしました。今回は、夏休み前半の事業を中心に紹介します。






サルズベリ(撮影:事務局)



子ども科学探検隊とは

小学生たちが「協議会」の皆様の施設（企業・博物館・大学等）を訪問し、施設見学、研究者や職員の方々による講義・科学工作等をとおして、科学体験に取り組む事業です。今年度は3コースに分かれ、のべ18ヶ所を「探検」させていただいております。いずれも子ども達の満足度は高く、科学への興味・関心が深められている事業です。




7月25日(火)	7月30日(日)	7月22日(土)
青山学院大学 理工学部	神奈川工科大学 創造工学部	東芝未来科学館
		
先生によれば、2億円もする透過型電子顕微鏡を子どもに触らせるのは日本でここだけ！その装置を操作してカーボンナノチューブの写真を撮りました。	先生からIHクッキングヒーターや、太陽光パネルの原理について説明を受けました。慣れない工具を使い、IHヒーターを分解して仕組みを確認しました。	扇風機、洗濯機・冷蔵庫・TV等、家電の歴史をたどりながら、科学の発展と生活の変化を感じました。実験教室では、水の体積増加を利用してもの大きさの量り方を学びました。

【子ども達の感想から①】

- はじめてだったけど、とても楽しかったし、いろんなことが知れてよかったです。
- 色々なことを学べて、とてもよかったです。自由研究でやくだてたいと思います。
- 先生がとてもおもしろくて、わかりやすく


- おしえてくれて、わかりやすかった！
- またこのような機会があれば参加したい。
- 今日の事を自由研究にします。そのぐらい、楽しくて分かりやすかったです。
- とてもまんぞくし「また、いきたいな」とおもいました。




8月2日(水)	8月8日(火)	6月25日(日)
水産研究・教育機構中央水産研究所	神奈川県環境科学センター	はまぎん こども宇宙科学館
		
生態観察や実験に使用する魚にえさやりをしました。パクパク食べる姿に参加者も目を輝かせていました。この後、剥製展示室を見学し、マグロやイカなどの大きさに驚いていました。	水質調査等で採取してくる魚、エビ・カニ類、貝類の説明と見学を行いました。その後、河川の生物の採取方法を教えていただき、実体顕微鏡での調査を体験しました。	中央監視室では全館の状況が一目で分かるようになっているディスプレイを見学しました。科学実験ショーのバックヤードでは実演を終えたばかりのスタッフの方にお話を伺いました。

8月1日(火)	8月15日(火)
関東学院大学 理工学部	平塚市博物館
	
「機械とは何か」についてわかりやすい解説の後、銅、鉛、アルミニウム、マグネシウムなどの金属の重さの違いを体験しました。そして、空気のかで動く車の工作をしました。	特別展を企画した職員から直接説明を受けました。石とは何かというお話から宝石や恐竜についてなど、広く教えてもらいました。プラネタリウムも貸切で見学させてもらいました。



<p>【子ども達の感想から②】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○おねえさんがやさしかった。となりの人がばくしょうしてた。 ○機械のことについてたくさん教えてもらってうれしかったです。 	<ul style="list-style-type: none"> ○うしろ(バックヤード)が見れてよかった。 ○ふだん入れないところに入れてとてもきょうな体験できてよかったです。 ○なん回か来た事があるけど知らない事がいっぱいしれた。 	
---	--	---

 **事務局から**

7月から9月にかけて、インターンシップ(職場体験)として、高校生5名と大学生38名が、今回特集した「子ども科学探検隊」などの協議会の事業にお手伝いとして参加しております。また、現職の教員5名も社会体験研修として参加しております。特に普段、小学校低学年のような子ども達と触れる機会の無い大学生達は、初め

対応に戸惑っていましたが、子ども達が科学体験に目を輝かせながら参加している様子に、科学のすばらしさも感じているようでした。会員の皆さまには、いつも素敵な場を提供していただき感謝いたします。

(事務局 : 村上、高相、山田、宮城)

